

令和 2 年度 第 2 回理事会議事録

開催日：令和 2 年 8 月 8 日（土）

時間：10：00～15：15

場所：兵臨技 研修センターおよび Zoom を併用した Web 会議

出席：（兵臨技 研修センター）

真田、松田、綿貫、佐藤、南、住ノ江、安部、藤原、菊口、中町参与、東塚監事、笠舞監事

（Web）

竹川、池本、澁谷、狩野、大崎、藤田、井関、森、矢野、千田、湊

欠席者：なし

理事 20 名の出席により会議は有効裡に開催された（現在の理事数 20 名）。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出：真田浩一、東塚監事（主）、笠舞監事（副）を選出した。

議事録作成：湊

I. 会長報告（報告者：真田会長）

【報告事項】

1. 日臨技近畿支部関連

- 1) 令和 2 年 6 月 9 日（火）17:30～18:30 近畿支部会議（Web 会議）開催
※議題は主に新型コロナウイルス感染に関連した PCR 講習会と検体採取講習会についてでした。

2. 兵臨技関連

- 1) 7 月 9 日（木）法務局へ書類提出（真田・西光）
- 2) 7 月 9 日（木）政府予算編成に対する最重点要望提出
- 3) 7 月 9 日（木）学術部 Web 会議出席
- 4) 8 月 5 日（水）令和 2 年度 第 1 回西播地区 地区会議出席
- 5) 8 月 5 日（水）兵庫県医療職団体協議会 Web 会議（南事務局長代理出席）
- 6) 8 月 7 日（金）兵庫県健康福祉部感染症対策室感染症対策課
新型コロナウイルス感染症対策班 伊東政彦班長と意見交換
- 7) 8 月 18 日（火）令和 2 年度兵庫県・阪神地域合同防災訓練
メイン会場の現場見学会（会長出席予定）
- 8) 8 月 23 日（日）第 10 回西播地区研修会出席予定

【審議事項】

1. 常務理事会を Web 理事会に変更することについて

※偶数月は通常の理事会、奇数月は Web 理事会とする
※審議事項への迅速な対応、コロナ対応、経費節減が目的
※捻出した経費で Web 会議ソフトを購入で検討中
→承認

2. 兵臨技の新型コロナウイルス感染症への対応について
→現在計画されているものに関しては Web 開催とする
→今後の研修会については集会形式で行わず、Web 開催のみ可とする

日臨技報告（報告者：綿貫副会長）

【報告事項】なし

【審議事項】なし

II. 部局報告と審議

<事務局>（報告者：南事務局長）

【報告事項】

1. 事務員さんの寸志について（修正報告）
→今回のコロナに関連する件については、出勤簿上は休みとした上で、給料は支給（補填）されていたので実質的な不利益は発生していない。従って、常務理事会では寸志にて補填することで可決されたが、補填はせず例年通りの支給で対応済み。
2. 日臨技より核酸増幅検査（PCR 等）基礎学科研修及び Web による検体採取基礎研修会修了者の報告→メールで登録の御礼と現在の進捗状況を説明。自施設で実地研修を行った場合の修了申告もお願いします。
3. 兵臨技功労賞授賞式ならびに他団体からの表彰披露式について
→本理事会開催前（8/8 10:00）に執り行う。
4. 令和 2 年度兵庫県自治賞（神戸地区）被表彰候補者の推薦について
→佐藤 伊都子副会長を推薦
5. 兵庫県医師会関係団体事務連絡会中止についての連絡
6. 令和 2 年度の定時総会議事録を修正し法務局に再提出→HP アップ（7/17）
7. 令和元年度事業報告 公益申請提出および修正後再提出（6/30、7/28）
8. 兵庫県健康財団より令和 2 年度健康づくり推進員の再任確認依頼
→松田副会長が再任
9. 令和 2 年新入会員数ならびに事業実施状況調査について
→綿貫副会長より日臨技に報告
10. 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講受付開始について
→HP アップ（7/31）
11. 令和 2 年度姫路市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について

- 兵庫県立がんセンター検査部 幸福 淳子技師長を推薦
12. 日臨技より会費の送金および令和 2 年度定時総会議決権行使における回収手数料の送金について
→会費 111,000 円と手数料 57,250 円入金確認
 13. 令和 2 年度都道府県技師会との関連事業について
 14. 令和 2 年度兵臨技会費未納者への納入お願い→7 月末現在 54 名
 15. 新型コロナウイルス感染症に関する実技研修会についての意見交換会 (8/7)
→真田会長出席
 16. 一般社団法人 日本臨床検査薬卸連合会から日臨技宛に寄付目録 100 万円の授与
 17. 令和 2 年度 公衆衛生協会中央研究会の中止について

【審議事項】

1. 第 49 回「医療功労賞」候補者の推薦について
→平成 22 年 春名久美子 佐用中央病院
それ以降は推薦していない
→該当者がいれば推薦する
2. 医療と介護の総合展 メディカルジャパン大阪の報告書および後援依頼について
→依頼を受ける方向で承認
3. 兵庫県各種友好団体との意見交換会について
→会長副会長で都合が合えば参加する
4. 核酸増幅検査 (PCR 等) 及び検体採取実技講習開催について
→真田会長から報告済み
5. 常務理事会の議事録をメール審議する際、メール臨時理事会 (案) として議事録を正式に残してはどうか
→承認
6. 令和 2 年度理事会開催予定日の年間スケジュールについて
→奇数月 (Web 理事会)、偶数月 (理事会) とともに基本的に第 2 土曜日の 10 時から執り行う

<総務部>（報告者：池本総務部長）

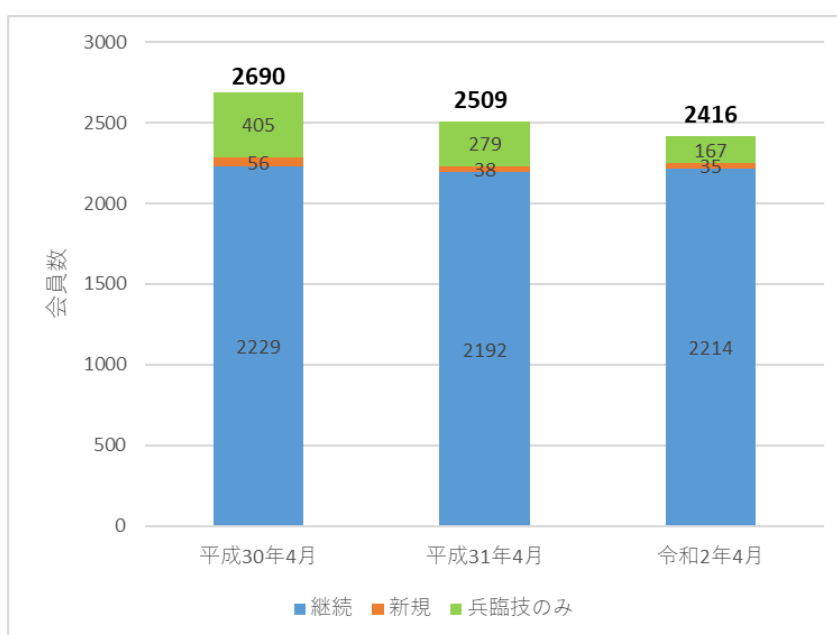
【報告事項】

1. 会員数（月末集計）

	会員数	会員数内訳			年会費入金内訳		
		継続	新規	兵臨技のみ	入金済 (うち送金 待)	免除	未入金
令和元年度	2296						
R2年6月	2329	2208	116	179	2249 (8)	19	56
R2年7月	2337	2205	132	178	2261 (4)	22	54
R2年8月							

	施設数			会員数		
	R2年6月	R2年7月	R2年8月	R2年6月	R2年7月	R2年8月
神戸地区	128	128		913	918	
阪神地区	63	64		481	483	
丹担地区	14	14		97	98	
東播地区	50	50		434	436	
西播地区	45	45		387	390	
その他				12	12	
合計	300	301		2324	2337	

2. 年別会員数の動向



【審議事項】

1. 入会、退会
 - 1) 賛助会員入会：なし
 - 2) 会員入会：4月 61名、5月 35名、6月 20名、7月 15名
 - 3) 会員退会：4月 4名、5月 2名、6月 3名、7月 3名（内1名兵臨技のみ会員）
→承認

<経理部>（報告者：竹川経理部長）

【報告事項】

1. 予算管理月報について 7月末日
 - 会費は順調に納入されている
 - 事業収益に関しては活動がないため得られていない
 - 収入はほぼ固定費となっている
 - 今年度の収益は精度管理事業がメインとなる予想
2. G表について 7月末日
 - 各部門での活動が行われていないため、ほぼ固定費を配分したのみとなっている
3. 広告状況について 7月末日資料
 - 行事予定表とHYOGOニュースの項はすべて埋まっている
 - 行事予定表7月号休刊に伴い返金。今後休刊する場合も返金される予定

【審議事項】

なし

<渉外部>（報告者：安部渉外部長）

【報告事項】

1. 兵庫県医療職団体協議会（8/5）
 - 1) 第48回兵庫県医療職団体協議会研修会は中止
 - 2) 会費（負担金）について本年度は徴収せず。前年度繰越金で会議等運営
 2. 医療職団体 メディカルスタッフセミナー
 - 1) 神戸医療産業都市一般公開イベント（Web）（10/31）
 - 兵臨技として録画配信で参加
 - 日臨技からの動画配信予定
 - ① 医療を支える臨床検査技師
 - ② みんなの臨床検査
- （臨床検査振興協議会作成）
医療職団体では5団体が参加表明（8/3時点）

オンラインシステム等の費用負担はすべて医療職団体負担
(方式, 費用は未確定)

3. 看護フェア (11/14) 今のところ開催予定
 - 1) テーマ「フレイル予防 *wih* コロナ」
 - 2) 昨年同様、兵臨技へは頸動脈エコーでの協力依頼(現時点ではメール打診)で測定対象者 100 名程度を予定

【審議事項】

1. 令和 2 年度兵庫県・阪神地域合同防災訓練への参加 (9/20)
 - 1) 避難所ブースにて避難所設置運営訓練
 - 2) 展示ブース
(今年に限り屋外テント, 実施の可否は県災害対策課の返答待ち)
→検査技師の検体採取に関しては避難所ブースで計画書を提出済
→パネル展示、デモ等あれば:他職種や行政機関にアピールできるようなものがよいのではないか。他、Roche がインフルエンザとコロナを同時に測定できるコンパクト PCR の機械を販売する予定。このような情報提供していくことも可能。ポータブルエコー等の貸し出しが可能であればデモも可能か。その他出来そうなことがあれば安部渉外部長まで。
- 3) 次回分科会等 於: 尼崎市役所, 尼崎市立中央中学校 (8/18)
午前現地見学会 真田会長参加
午後分科会等 安部参加
資料: 事業計画案 (06-05), 事業予算案 (06-06)

<組織部> (報告者: 大崎組織部長)

【報告事項】

なし

【審議事項】

1. 令和 2 年度 第 1 回 東播地区ナイトセミナー (Web 開催)
令和 2 年 9 月 4 日 (金) 19:00~20:00
資料: 事業計画案 (07-01), 予算案 (07-02)
→学術の動向を把握してから検討するため、保留とする
→生涯点数の取得方法、参加費の徴収方法、運用に関して課題有
2. 令和 2 年度新人研修会について
→集会形式では行わない。Zoom での開催を念頭に企画する

<広報部>（報告者：住ノ江広報部長）

【報告事項】

1. ホームページ（HP）への新規および更新掲載。

① 技師会関係

- ・令和2・3年度 役員名簿・組織構成
- ・令和2年度（2020年度）定時総会議事録
- ・令和2年度（2020年度）臨時理事会（Web会議併用）議事録
- ・令和2年度（第40回）兵臨技精度管理調査の実施について（案内）
- ・精度管理調査 新規施設申請およびパスワード再発行の手順について
- ・令和2年度（2020年度）定時総会議事録 修正版
- ・令和2年度会長挨拶および写真差し替え
- ・令和2・3年度 情報センター委員
- ・令和2・3年度 学術部各研究班班長
- ・HYOGO ニュース・行事予定表（7月・8月合併号）
- ・令和2年度 新型コロナウイルスの検査に関するPCR実技研修会について（案内）（緊急連絡）
- ・令和2年度 細胞検査定期講習会（細胞診ジュニアコース）の日程について（案内）
- ・令和2年度 兵臨技 一般検査研修会（ジュニアコース第1回）について（案内）
- ・令和2年度 兵臨技合同研修会「新人でも押さえておきたい！臨床検査の基礎技術」について（案内）
- ・日臨技 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講受付開始について（案内）
- ・日臨技 covid-19 情報 バナー
- ・第69回日本医学検査学会延期開催の案内およびバナー関係団体
- ・第69回日本医学検査学会延期開催
- ・検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講受付開始

② 関係団体

- ・厚労省 新型コロナウイルス接触確認アプリについて（お知らせ）
- ・新型コロナウイルス 接触確認アプリの周知について

2. 編集委員会（住ノ江、小松、鳥居、新田） 令和2年7月18日

3. 新HPの進捗状況

4. ご意見の報告（技師会HP）

登録日時:2020/08/02 11:09:51 カテゴリ:要望 所属:兵臨技非会員

ご意見:研修会や講習会等のWeb開催を検討していただきたいです。

【審議事項】

1. ネットコム HP への移行
 - ・移行スケジュール
 - ・編集、承認内容の確認 資料 (08-01)
 - ・HP 内の充実 (市民公開講座、各研究班、地区のページ)
→承認
→HP 編集にかかわる理事、班長には説明会を開く予定
2. 広報誌 HYOGO ニュースの発行について

昨今のニーズもあり、発行に伴う費用、人的な労力を考えると、紙媒体から電子媒体への広報活動を徐々に進めていきたい。

 - ・9月号は、掲載記事が少なく9・10合併号で対応
→承認
 - ・以後も、2カ月に1回の合併号でHYOGOニュースの発行
→紙面の発行を減らすのは時代に即していないのでは
 - ・研修会等の行事予定表は、リアルタイム性の高いHPのみ掲載
→情報は発信し続けるが、書面を可能な限り減らしていく
→多くの会員はHPではなく、紙面での行事予定表を確認している
 - ・HPの充実を推進
 - ・会員のみでなく、市民への能動的な広報活動を展開
3. 情報センターの業務について

HPの修正や作成など、情報センター委員長の労力が大きい。現状は、全てボランティアの形で費用など発生しておらず、後任のためにも活動費を考慮したい。

 - ・システム管理料として月1万円を情報センター長に支給 (広報より)
→システム管理料として個人に支給することは難しい。活動費としては可
か? 継続審議とする。

<学術部> (報告者: 藤原学術部長)

【報告事項】

1. 第2回 学術部会 (Web形式) を開催した
 - 1) 7/9 18:30~20:00
8月に一般検査、病理検査、一般・血液・輸血の基礎研修会を開催します
2. 第3回 学術部会 (Web形式) を開催した
 - 1) 8/6 18:30~20:00
すべての研修会を集会方式からWeb方式に切り替える

【審議事項】

1. 新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査実技研修会について

- 1) 9月6日開催に向けて準備しているが開催してもいいか
シスメックス社として院内感染の発生している施設からの受講生はお断りしてほしいとの事
→費用面、検査の実情に即してない等を考慮し、事務所での開催とする
- 2) 日臨技 Web セミナー受講者の中で、行政検査のための実技指導としての希望者をどのように対応するか(高齢者かつ行政からの要望がきていない)
→希望者から連絡があった際は、県としての方向性が定まっていないため、研修会等の案内をお待ちいただく方向で返答のひな型を作成する。
2. 学術部が中心となって作成した研修会開催マニュアルについて
学術部会 8/6 で確認後となるため当日提出しますので審議をお願いします
会場(研修センター)の使用方法についても記載しています
→9月の学術部会後に研修会開催マニュアルを作成する
→研修センターも研究班の使用がないため使用方法についても後日
3. 今後の研修会の開催方法(Web開催)について
→次回報告・審議
4. 検体採取(コロナPCR用)の実技研修会の開催について
→技師会が主催する研修会は行わない
(実技研修に関しては各施設で行い、施設長が承認する→日臨技と兵庫県の担当者に報告)

<精度管理事業部> (報告者：狩野精度管理事業部長)

【報告事項】

1. 令和2年度(第40回)兵臨技精度管理調査について
 - 1) 実施案内を事務連絡として令和2年6月19日に発行し、Web掲載した。
 - 2) 詳細は7月末の定期発送で配布予定
 - ・申込期間：令和2年8月3日(月)～9月14日(月)
 - ・試料配布日：令和2年11月4日(水)
 - ・回答期間：令和2年11月4日(水)～11月16日(月)
 - 3) 精度管理調査試料作製の施設使用と医師立ち合い依頼
神戸大学病院自己血採血室、輸血部、検体検査室使用および医師立ち合いを依頼した。(佐藤副会長)

【審議事項】

1. 令和2年度(第40回)の精度管理調査の実施案内について
 - 1) 兵臨技精度管理調査の特徴-Ⅲの【評価基準より大きく外れている「C」評価施設へは改善のサポートを実施しています】⇒【診療に支障をきたすと思われるデータは「C」と評価します。なお改善にサポートが必要と思わ

れる施設には本会から連絡いたします。】

理由：【C 評価】でサポートする必要性のない施設がある場合、案内の文言と相違が生じるため。

2) コース名の変更 (A~P⇒①~⑯)

理由：試料名称とコース名称が混同し、試料梱包時に間違える可能性があるため

3) 臨床化学試料変更

スイトロールからスイトロール plus に変更 (現状より+18000 円)

希望理由：ALP・LD の IFCC に対応した表示値があるため。

4) 病理免疫染色の変更について

病理免疫染色の予算

日本ターナー	包装単位	単価	単価/枚	施設数	予備数	1 枚配布	2 枚配布
CMQHCL027	5 スライド	¥26,700	¥5,340	33	10	¥240,300	¥480,600
CMQHCL028	1 ブロック	¥305,300	¥3,053	33		¥305,300	¥305,300
CMQHCL017	5 スライド	¥13,800	¥2,760	33	10	¥124,200	¥248,400
CMQHCL018	1 ブロック	¥248,300	¥2,483	33		¥248,300	¥248,300

1 ブロックは 100 枚薄切可能：班員担当

→上記承認

2. 兵庫県医師会臨床検査データ標準化協議会との連携について

① 上記議題については昨年度すでに承認された事案であるため、中町参与より報告する。

② 精度管理事業のサポート体制の一本化の過渡期において、担当責任者として中町参与にご協力をお願いしたい。

→中町参与に精度管理委員をお願いする

3. 回答速報の公開について

フォトなど正解がある項目のみを対象とする。

理由：化学など数値の集計の場合は速報の数値と最終解析の数値が乖離する可能性があるため

→フォト、化学 target value 等を対象とする

4. 兵庫県精度管理調査請求書の押印について

現状：兵庫県臨床検査技師会の公印のみ→技師会公印+会長真田浩一公印
経緯：日臨技の精度管理は両方捺印していると施設からの要望があった。

対象：請求書・参加証など

予算：作業代 5 万円

→作業完了済

5. 令和 2 年度精度管理委員・解析委員の承認および人件費の概要

① 精度管理委員・解析委員の承認

② 精度管理事業に必要な人件費の概要の承認

- ・ 試料準備（事前+当日）・発送（昨年合計約 32 万）

今年度はコロナ影響で人数を縮小する必要があるかも。

内訳：試料準備費（事前+当日）@3000 円+交通費+医師立ち合い費@5000 円

- ・ 解析費（解析委員 62 名）：概算 47 万

内訳：解析費@7000 円+解析費（病理医師）@30000 円

- ・ サポートにかかる人件費は体制構築後改めて提示する。

→承認

【精度管理事業について】（中町が参与として）

報告

1. 目的および目標

医療法の改訂に伴い臨床検査技師会が県内の臨床検査の精度を担保する。

評価 C（診療に影響を与える）の撲滅を目指す。

2. 兵庫県医師会との関係

- 1) 2015 年 4 月より臨床検査精度管理事業委託契約を締結している（下記抜粋）。

第 1 条（委託業務の内容）

甲は、県下の臨床検査実施機関の臨床検査データの標準化、共有化、基準値化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的とする事業として、以下の業務を乙に委託し、乙はこれを受託する。

- 1) 事業名称：臨床検査精度管理事業

- 2) 事業時期：毎年 11 月に各施設で測定実施、各施設の測定値の集積・分析・評価・報告・指導を翌年の 3 月末までに行う。

- 3) 対象施設：県下医療機関、医師会センター、登録衛生検査所、検診センター、研究所、メーカーなど。

- 2 甲は、本件業務の遂行に際し必要があるときは、乙に対し、本件業務の進捗状況などについて報告を求めることができる。

第 2 条（善管注意義務）

乙は、本件業務を甲の指示に従い善良な管理者の注意をもって行うものとする。

第 3 条（業務の委託料等）

甲は乙に対し、第 1 条の業務委託料（試料代・印刷製本費）を 乙の指定する銀行口座に振込み支払う。

- 2 乙が委託業務の遂行にあたり経費を要した場合、事前に甲の承諾を得たときに限り、甲は乙に対し、承諾した範囲の費用を支払うものとする。

- 2) 県医師会での精度管理報告会は県医師会共同利用施設委員会の重要に行事。

臨床検査データ標準化協議会は共同利用施設委員会に設置されたが、現

在は精度管理調査を行う組織としては存在しない。

3) 昨年までの調査後の対応

臨床検査データ標準協議会（組織上ないのに活動していた）→化学検査評価 C に「精度管理調査集計結果について・精度管理調査集計結果における調査回答票」文書に通知・回投票（協議会名（昔は県医師会会長名））
技師会→化学検査の一部（系統誤差）と他の検査に兵庫県臨床検査技師会精度管理調査 実施状況調査報告書（サポート・簡単なコメント）
書面にはなっているが、実質的なサポート効果はどの程度か

4) 今年度からの対応

全て、技師会で行う。

5) 評価 C 一覧

	臨床化学			血液			一般			免疫			微生物			輸血			病理			細胞			生理		
	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%	計	件数	%
2016年度	8712	84	1.0	1101	23	2.1	290	7	2.4	700	1	0.1	584	5	0.9	2396	13	0.5	74	0	0	800	8	1			
2017年度	9771	105	1.1	1170	14	1.2	291	7	2.4	706	4	0.6	545	15	2.8	2418	11	0.5	73	1	1.4	357	2	0.6			
2018年度	9175	111	1.2	1300	15	1.2	914	18	2.0	716	1	0.1	646	17	2.6				71	3	4.2	47	0	0.0			
2019年度	9397	118	1.3	1008	24	2.4	813	20	2.5	866	5	0.6	506	4	0.8				74	0	0.0	49	0	0.0	1272	79	6.2

化学 施設数 2018 年度 36 施設、2019 年度 45 施設、 2018 年度&2019 年度 15 施設

審議

1. 評価 C 施設が増加しているため、全評価 C 施設に「精度管理調査報告書・調査回答書（仮称）」を施設ごとに送付する。
2. 特定の評価 C 施設に電話など手厚いサポートを実施する（今後調整）。
3. 県医師会に精度管理調査報告書および今年度計画を送付し、ご意見をお聞きする。
4. 判定基準をレビューする。
→承認

<公益事業部>（報告者：澁谷公益事業部長）

【報告事項】

なし

【審議事項】

1. 検査と健康展（神戸常盤大学『TOKIWA 健康フェスタ』）の開催について令和 2 年 9 月 27 日（日）に開催予定。（企画書は 7 月 15 日に提出済み）
 - 新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を受け、神戸常盤大学が「TOKIWA 健康フェスタ」の開催中止を決定した。（8 月 3 日）
 - 兵庫県臨床検査技師会として「検査と健康展」を別に開催すべきかどうか。

→現状を鑑みると、単独開催は難しい。開催は見合わせる。

2. 健康福祉まつり の参加について

令和2年10月24日（土）、25日（日）開催予定。（申込書は7月15日に提出済み）

➤ 「検査と健康展」とともに、参加について再度検討する必要がある。

→開催時期の状況に応じて参加を辞退する


●次回理事会

第3回理事会 令和2年9月12日（土）10:00～ZoomによるWeb会議


第4回理事会 令和2年10月10日（土）10:00～可能であれば通常理事会

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。

議長

真田浩一 

議事録署名人

東塚伸一 

令和二年度 事業計画（案）

令和 2 年 8 月 8 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名：渉外部長
担当者氏名：安部史生

下記のとおり令和 2 年度事業計画案を提出いたします。

記

令和 2 年度 兵庫県・阪神地域合同防災訓練及び事前分科会への参加

日 時 令和 2 年 9 月 20 日（土）
場 所 尼崎市立中央中学校
内 容 詳細は別添 1（渉外 資料 1-1）

- 1) 避難所ブースにて避難所設置運営訓練
- 2) 展示ブース

その他 現地見学会、分科会は 8/18 尼崎市立中央中学校
及び尼崎市役所において開催

事業予算書

事業部局・責任者名	渉外部長 安部 史生
事業名	令和2年度兵庫県・阪神地域合同防災訓練
開催日時	2020年 9月 20日 (土) 10時 00分 ~ 12時 00分
開催場所	尼崎市立中央中学校

収入の部		
科目	金額	内訳・備考
参加費		
技師会負担金	60,000	
雑収入		
合計	60,000	

支出の部		
臨時雇用費		
会議費		
旅費交通費	40,000	スタッフ交通費
通信運搬費	15,000	借用検査機器の輸送費等
消耗品費	5,000	参加スタッフの水分補給飲料等
筆耕印刷費		
賃借料		
諸謝金		
負担金		
雑費		
合計	60,000	

収支差額	0	
------	---	--

報告年月日 : 2019年 8月 8日

報告者・役氏名:

渉外部長 安部 史生

令和 2 年度 事業計画（案）

令和 2 年 8 月 8 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名：組織部理事（東播地区）

担当者氏名：森 雅彦

下記のとおり令和元年度事業計画案を提出いたします。

記

令和 2 年度 第 1 回 東播地区ナイトセミナー

日 時 令和 2 年 9 月 4 日（金） 19 時 00 分～20 時 00 分

場 所 Web

内 容 講演

「新型コロナウイルスについて（仮）」

所属：(株) シスメックス 大阪支店学術サポート課

講師：坂井 礼 先生

事業予算書

事業部局・責任者名	組織部 大崎 博之
事業名	第1回東播地区ナイトセミナー
開催日時	令和 2年 9月 4日 19時00分～20時00分
開催場所	WEB

収入の部		
科目	金額	内訳・備考
参加費		
技師会負担金	0	
雑収入		
合計	0	

支出の部		
臨時雇用費		
会議費		
旅費交通費		
通信運搬費		
消耗品費		
筆耕印刷費		
賃借料		
諸会費		
保険料		
雑費		
合計		

収支差額	0	
------	---	--

報告年月日：令和 2年 8月 8日

報告者・役氏名：

東播地区理事：森 雅彦

■兵庫県臨床検査技師会HPの移行スケジュール (netcommons3)

8月

・理事会) HP内の編集・承認権限の決定

9月～10月

・編集・承認の説明会 下記担当理事
・ netcommons3のHPへの移行

■HPの編集・承認権限

2020.7.19

	編集→決定	承認		確認 (公開後になります)
○兵臨技の会員状況				広報部長 情報センター新田委員長
○ 〃 沿革	総務部長	総務部長	池本 純子部長	
○組織図、役員名簿				
○会員施設一覧および賛助会員一覧				
○会長挨拶	広報部長	会長	真田 浩一 会長	
○議事録				
○兵臨技定款・規程の管理	事務局長	事務局長	南 雅仁 事務局長	
○入会など案内 (会員登録用紙・施設登録用紙含)				
○精度管理	精度管理事業部長	精度管理事業部長	狩野 善艶 部長	
○研究別のページ (各班長)				
○事業計画および各班責任者 (学部部長)	各班長	学部部長	藤原 美樹 部長	
○行事予定表 (各班長)				
○各地区情報	各地区理事	組織部長	大崎 博之 部長	

内容の更新がある場合には、各担当理事で更新をお願いします。
表示以外は、広報部で編集・修正を行います